

兵庫県立大学

産官学連携・育成講座・インテンシブコース

「プライバシーとセキュリティ」(案)

菊池浩明 (明治大学総合数理学部)

日時：2016年8月13日(土)，14日(日)

場所：兵庫県立大学神戸情報科学キャンパス 大講義室

1. 個人情報保護の現状

日本年金機構やベネッセ事件を通して，個人情報保護の課題を抽出する．個人情報保護法の改正に伴う，個人情報の定義とその難しさを議論する．個人情報保護指針の為のマルチステークホルダープロセスの難しさについても触れる．

2. 匿名加工技術と再識別リスク

JR と日立の Suica 乗降履歴の例を題材に議論する．様々な匿名加工技術を概観し，その再識別リスクの評価方法を学ぶ．

3. 顔画像に伴うプライバシー

大阪ステーションシティで計画されていた映像情報の顔認証実験は，利用者の多くの反対により中止とされた．この事件を題材に，顔認証におけるプライバシーの課題にどんなものがあるのか，第三者委員会の提言や顔認識カメラの利用に伴うガイドラインについて学ぶ．

4. 医療情報に伴うプライバシー

ゲノムに潜むプライバシーの課題，疫学とコホート研究の課題について議論する．

5. プライバシー保護データマイニング

ランダムノイズの追加や準同型性暗号による秘匿計算により，データを秘匿したままで行うデータマイニングを実施可能とする技術について学ぶ．

6. 内部不正対策技術

内部不正を引き起こす様々な要因がある．それらを正しく評価することで，内部不正による個人情報漏洩のリスクを効果的に低減出来る．実験的にリスクを評価する試みに付いて述べる．